



SESERAGI-MISHIMA Rotary Club Weekly Report

せせらぎ三島
ロータリー
クラブ週報

2007～2008年度 国際RI会長 ウィルフリッド・J・ウィルキンソン
ロータリー2008：ロータリーは分かちあいの心



せせらぎ三島ロータリークラブ 会長 古屋 憲男
クラブ会長基本テーマ 「原点を学ぶ」

第909回例会 2008.6.13(金)晴れ

司会：石井邦夫君 指揮：遠藤正亀君
ロータリーソング「我等の生業」

副会長 大房 正治 幹事 西原 克甫

事務所 三島市大社町17-4
Tel.055-976-6351 Fax.055-976-6352
<http://www.mishima-south-ro.gr.jp/>

例会場 三島グランドホテル Tel.055-975-4300
毎週金曜日 第1・第3夜間例会

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ 会長 古屋憲男君

上海万博博覧会について
ある中国人より

2010年は極めて重要な年であり、上海は世界レベルの都市を築き上げる歴史的タイミングを迎えてきます。万博の開催をもって上海の都市機能や産業構造の調整を速め、古い建築物・市街地の改造を推し進めていきます。

計画図を見た人は必ず万博公園の壮大さに目を見張るでしょう。

その理由としては、この公園の敷地面積が約400ヘクタールに達するという事と、運河・植物回廊の他、過去・現在・未来を繋いでいるシンボルとして、黄浦江(こうほこう)の兩岸を繋ぐ、花で飾った歩道橋を建てる予定です。

ここに至って、黄浦江(こうほこう)を跨って万博を開催する意向は明らかになりました。

つまり、黄浦江(こうほこう)の兩岸地域の開発に突破的な発展を取らせ、空間的に東上海(近代都市)と西上海を完全に融合させるものです。

万博が主催都市にきたす変化について、その歴史を見れば直ぐわかると思います。当面からみると、万博で真新しい上海をもたらすことは間違いないでしょう。一番新しい情報によりますと、上海の2010年万博への直接投資は30億USDまでに達し、間接的領域への投資は直接投資の数倍になると言う事です。

今回の上海万博を参観する延べ人数は、7000万人に達し、史上最も人気のある万博になると思われます。

ある意味では、万博の主導権を獲得する事は、前世紀90年代の初頭に浦東(プーとん)開発解放に次いで歴史が上海に寄与するもう一つの重大な発展のチャンスだと思います。

万博の主催により新世紀における上海の新しい物語は新たに描かれるでしょう。

幹事報告

副幹事 鈴木政則君

富士、沼津北、沼津、吉原、新富士、富士宮西、各ロータリークラブの週報が来ています。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	25/36	69.44%	27/36	75.00%
今回	28/35	80.00%	会員総数	36名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			
	内田君、金澤君、西原君、望月君、 矢岸君、山田君、渡邊君			

ようこそ
南クラブへ

ゲスト

新井香さん(澤田君、野中君のゲスト)

スマイルボックス

田中四史生君:お世話になりました。

内田憲一君:連続の欠席、申し訳ございません。

太田政人君:本日は卓話です。ヨロシク。

片野誠一君:本日、会社の創業104年、創立50周年記念を行うこととなりました。これからもガンバッテいきたいと思っております。

加藤正幸君:先週、北九州小倉へ次男の結婚のため、先方の親に会ってきました。息子2人、嫁さんが決まって一安心です。

中山和雄君:今日は、田中さん18年間ありがとうございました。

山上光喜君: 6月17日18時30分よりブケ東海で「元気が出る会」主催の生演奏で踊り狂おうというコンサートがあります。チケットは当日券があり、3500円です。興味のある方はぜひどうぞ。

山口辰哉君: 今日入会式予定の川村さん、よろしくお願ひします。併せて、本日、私どもで企画しましたSBSラジオ、15時過ぎからの番組にそば処丸平から生中継で川村さんに出演していただきます。チャンネルを合わせてSBSを聴いてやってください。

山梨一正君: 先月25日、東名高速道路にてタイヤがバーストした交通事故をおこしました。奇跡が重なり、現在何もなかったか?のように生きています。運の強さに感謝しスマイルします。

山本章君: 東京に住んでいる娘が来月帰ってきます。一人増えてにぎやかになります。

山本良一君: 途中で退席させていただきます。

退会挨拶

田中四史生君

ありがとうございました。

入会した時に生まれた子供たちが、大学生の年頃になっています。ずいぶん長い間お世話になりました。クラブの繁栄、皆さんのこれからのご活躍、このようなことを、この時期退会する者が言葉にするのは、おこがましく思います。心の中で祈念させていただきます。また、幾度もお電話を頂戴したり、お声をかけていただいたりしましたが、お話しすることで、心象を害されては、ご好意に対して却って申し訳ないとの思いで、誠意ある応対ができなかった非礼を、この場をお借りしてお詫びいたします。申し訳ありませんでした。たくさんの、数え切れない楽しい思い出を創ってくださった三島南ロータリークラブと会員皆様お一人お一人に、ただただ感謝するばかりであります。

卓話

「ほんとは怖い『顎関節症』」

太田政人君

■顎関節症とは

- ①顎関節や咀嚼筋等の痛み
- ②関節(雑)音
- ③開口障害ないし顎運動異常

のうち少なくとも1つ以上の症状のあるもの。

女性に多い傾向があるが、各年齢層で発生する。

原因としては異常な顎の運動や歯ぎしり、不良な補綴物(義歯、クラウン等)、大きな口を開ける笑いやくび、寝違え、頬杖、楽器演奏、または肉体的心理的ストレスが考えられるが、これらの要因が複合的に影響しあっていることも多い。

治療法としては

- ①噛み合せの調整
- ②消炎鎮痛剤の塗布、内服
- ③スプリント療法
- ④補綴物の修理や再製作
- ⑤顎の運動訓練
- ⑥関節腔内の洗浄
- ⑦内視鏡での外科的手術

などがあるが、一般的にはこれらを組み合わせて行う。

次回卓話

6月20日(金)
クラブ協議会 各委員会報告

Photo Gallery



退会挨拶の田中君

卓話の太田君